

いつもと違う「注意事項」のような症状に気付いたときは、医師、看護師、薬剤師の誰かにお伝え下さい。

ID : 200

男性

病室：101

診療科：内科

処方医：八王子 太郎

処方No. 222-333

投薬開始日 2011年07月25日

1本目

投与時間 10:00



ハイカリック液-1号 / 高カロリー輸液用基本液 (5-1)

700mL1袋



薬の作用  
食事から栄養が十分とれない時に必要なカロリーと電解質を補う注射薬です。

注意事項  
重篤なアシドーシスが発現することがあるので、必ずビタミンB1（必要量1日3mg以上を目安）を併用し、発現した場合は、直ちに100～400mgのビタミンB1製剤を急速静脈内投与します。あるいは中断し、アルカリ化剤の投与等の処置を行います。

●メイン ○サイド

全体の注意事項

アミノレバン点滴静注 / 肝不全用アミノ酸製剤(1)注射液

200mL1袋



薬の作用  
肝臓障害時に必要なアミノ酸を補給する注射薬です。

注意事項

トリパレン1号輸液 / 高カロリー輸液用基本液 (4-1)

600mL1袋



薬の作用  
食事から栄養が十分とれない時に必要なカロリーと電解質を補う注射薬です。

注意事項  
重篤なアシドーシスが発現することがあるので、必ずビタミンB1（必要量1日3mg以上を目安）を併用し、発現した場合は、直ちに100～400mgのビタミンB1製剤を急速静脈内投与します。あるいは中断し、アルカリ化剤の投与等の処置を行います。

患者さんへ

何か異常がありましたらすぐにご連絡ください。

じほう総合病院

〒101-0000 東京都千代田区〇〇 1-1

TEL : 03-3265-7765

担当者